



中新田、木越征登・朋美さんの3女=1歳

東柏ヶ谷、熊切遼太ちゃん
裕一・美穂子さんの2男=1歳中新田、林克明・
彰子さんの2女=1歳中新田、齊藤治・
清子さんの2女=1歳

河原口、小高恵さんの長女=1歳1ヶ月



国分南、山崎康彦・純子さんの長男=1歳



国分南、光廣道昭・陽子さんの長女=1歳1ヶ月

まんまる赤ちゃん

上田杏ちゃん

◎海老名の夏風景

このコーナーに掲載を希望する方は…
電話で広報広聴課(内271)へ。ただし、申し込み時点で1歳未満の赤ちゃんに限りますので、お早めにどうぞ。なお、申込数が多く掲載できない場合もあります。

写真を募集します 開広報広聴課(内272)

△募集写真 夏の市内風景を撮影したカラーフィルム一枚を掲載します。
△応募方法 写真裏面に撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影場所を記入し、8月31日(金)までに直接または郵送で広報広聴課へ。応募写真の一部は市の刊行物などに使用する予定です。

※応募写真は返却しませんが、市史資料として保管させていただきます。

今年11月1日に市制30周年を迎えるにあたって、みなさんが昭和の時代に撮影した、市内の風景行事などの写真を募集します。

◎昭和時代の市内風景・行事：

魚 し い 神 ポ

海老名市少年少女スポーツ大会で優勝を獲得

FCオリオン



優勝カップと共に喜ぶ6年生

サッカーを通じ多くの経験を

小学1年生から6年生までの間、子どもたちは肉体的にも精神的にもぐんぐんと成長していきます。この成長期にスポーツで心と体を鍛えることは大切なことだと思います。こうした考えを実践し、有鹿小学校と今泉小学校に通う小学生を中心に活発な活動を続けていたのがサッカーチーム「FCオリオン」。

FCオリオンの歴史は古く、現在柏ヶ谷小学校に勤務する宮原謙二先生(44)が、19年前(昭和58年)、赴任先の有鹿小学校で「有鹿スポーツ少年団」として創立されたのが始まりです。宮原先生自身、サッカーの経験があるわけではなく、初めて赴任した小学校で子どもたちと一緒にプレーしたサッカーで、楽しさにふれたといいます。「しようとがクラブを作るわけですから、子どもたちに教えるとともに、教えられるながら覚えていったことを思い出します」と代表の宮原先生。その後、チーム内で公募し、FCオリオンと命名されました。

1面の撮影で訪れた相模川沿い。撮影しようとするとき缶や花火をした後と思われるごみや、あゆみ橋には落書きが…。いつか

編集機記

ら汚すことが許される時代になつたのだろうか? さまざまな歴史を見てきた相模川もさぞ怒っているの

(裕)



▲ごみゼロ願って美化推進

5月27日、中野・門沢橋地区の河川敷で、相模川美化キャンペーンが行われました。約1000人の参加者は、ごみゼロ実現に向けて、ごみ袋にいっぱいのごみや資源を集めました。



▶色とりどり「市の花さつき」

5月26・27日、市役所エントランスホールで「第21回さつき展」開催。愛好家の手による見事な色とりどりのさつきが展示され、多くの市民の目を楽しませていました。(撮影=広報まちかどカメラマン 島隆則)



▲2市合同、競技で深めた交流

6月10日、総合体育館で行われた「海老名市・座間市二市合同障害者運動会」では、子どもからお年寄りまでの障害者とその家族、ボランティアなど約200人が各種競技に参加し、交流を深めていました。